



2021年2月10日

各位

会社名 株式会社 ハンズマン
 代表者名 代表取締役社長 大菌 誠司
 (コード番号: 7636 JASDAQ)
 問合せ先 常務取締役経営企画室長兼経理部長 田上 秀樹
 (TEL 0986-38-0847)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2020年8月11日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

2021年6月期 通期個別業績予想数値の修正 (2020年7月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	32,600	2,150	2,427	1,652	116.33
今回修正予想 (B)	34,160	2,485	2,777	1,890	133.07
増減額 (B - A)	1,560	335	350	238	
増減率 (%)	4.8%	15.5%	14.4%	14.3%	
(ご参考) 前期実績 (2020年6月期)	31,163	2,180	2,406	1,642	115.14

(修正の理由)

当第2四半期累計期間の業績は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う巣ごもり需要を背景にガーデニングやDIY用品の売上が予想を上回り伸びたことに加え、大型台風の接近に備えた対策用品の需要が高まった影響もあり、売上高、利益ともに当初の計画を大きく上回る結果となりました。

第3四半期以降も当面は巣ごもり需要の影響が続くものと予想されますが、集客の高まる大型イベントの開催自粛や特売セール抑制などを中心に販促計画の見直しも行った上で、売上高の予想を修正いたしました。

経費につきましては、特売セールの抑制などで広告宣伝費が減少するものの、売上増に伴う人件費の増加や総額表示の切替えに伴う費用の増加が見込まれることから、販売費及び一般管理費は当初の計画よりも増加する見込みであります。

これらの結果、通期の業績につきましては、特に第2四半期累計期間の売上の伸びの影響が大きく、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれも当初の予想を上回る見通しとなりました。

(注) 上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、新型コロナウイルスの今後の感染拡大の状況等、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

●配当予想の修正について

	年間配当金（円）				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2020年8月11日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 28.00	円 銭 28.00
今 回 修 正 予 想	—	—	—	30.00	30.00
当 期 実 績	—	0.00	—		
前 期 実 績 (2020年6月期)	—	0.00	—	28.00	28.00

(修正の理由)

当社は業績に応じて安定的な配当を維持継続するとともに、企業体質の一層の強化と今後の積極的な事業展開に備えた内部留保の充実に努めていくことを基本とし、配当金額を決定しております。

上記の方針及び通期業績予想の上方修正を踏まえた総合的判断により、期末配当予想につきましては前回予想より2円増額の1株当たり30円に修正いたします。

以 上